

ひらかた・ねやがわから全国へ、世界へ。みんなでつくる学校“とれぶりんか”からの発信

月刊 とれぶりんか

2009年 6・7月号

Vol. 3

おいでよ！ ここに来たら仲間がいる。



2009年 6月21日 わんわんコミュニティ+フンバルクイナ音楽隊 (香里サロン・はんじょうや)

互いがそこに存在すること。 それ自身が光であり、希望。

5月30日、「とれぶりんか」

の29回目のホームルームがありました。高校生から60代まで、およそ50名。3つのテーマで集いました。

1つ目は、今年、関西外国語大学に入学した今西晶子さんの修学問題です。重度の肢体不自由で電動車椅子で通う彼女の支援をどうするのかということです。

2つ目は、京阪バスでの乗車拒否問題。3つ目は、ハンセン病回復者の問題です（詳細は次ページ）。

どの問題も、そのベースに横たわるのは、一般市民の偏見や無関心というものです。突き詰めれば、一人一人の有り様の問

題です。

一般論では、とても美しい言葉が並ぶのに、いざ、我が身の回りの問題となると、途端に口が重たくなります。

思い出されるのは、神戸のあるパンづくりの作業所です。

阪神淡路大震災で大打撃を受けた作業所。再建へ向けた苦勞は、大変美しく報道されたのですが、オープンの段になると、地元から大反対にあうのです。

作業所ができて、障害者が周りを往来することで、地価が下がるのは困るという本音がチラホラ。裁判になれば、また膨大な時間がかかってしまいます。理不尽とは思いますが、待てない事情から断念してしまいます。

当事者や家族、行政だけの問題ではないことを今回も痛感させられました。

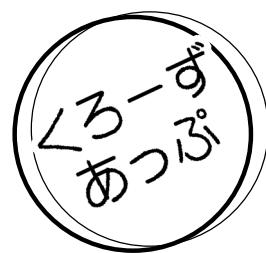
私たちは、今回のタイトルを『互いが光となって乱反射しあおう！』と遠く遠く光が届くように・・・』としました。私たち一人一人が変わろうとすることで「光」を発して、事態への変化につなげようということですから。これまでのとりくみの振り返りからでてきた姿勢です。

互いがそこに存在すること。それ自身が、光であり希望であります。

「とれぶりんか」は、互いの中から、その希望をすくい出して、さらに磨きをかけあつてゆく「希望学」の学び舎です。

代表

バルタンX（中川雄二）



とれぶリンクホームルーム「互いが光となって乱反射しあおう!」

障害のある仲間を、なぜ社会は拒むの？ みんなで語りあって、考えました。



今西晶子さん



オープニングアクトで、宇多田ヒカル
のナンバーを熱唱する長尾彩音さん

5月30日(土)、ラポールひらかた・第1研修室で催された、第29回「とれぶリンクホームルーム」。障害のある仲間が社会参加を拒まれている事例を聴いて、自分たちに何ができるかをみんなで考えました。その模様を、ライターの豊高明枝さんにレポートしていただきます。

会場が一つの大きな思いに包まれて…

豊高 明枝（ライター）

■電動車椅子で大学に通う今西さん

今西晶子さん、19歳。関西外国語大学短期大学部にこの春入学されました。今西さんが通学し講義を受けるためには、車椅子での移動、トイレ介助、講義のノートをとる（ノートテイク）など、介助者が必要です。しかし、



思いを訴える今西晶子さん

今日はどんな人とお会いできるかなあ……？
中二の自閉症の息子と共に半時間遅刻で参加すると、2時間目の途中。車椅子の今西さんのお話が終わるところでした。

「移動支援（ガイドヘルプ：定められた時間枠内で、費用の9割を行政が負担）」のサービスは、通学や大学内での時間には認められないといわれ、ボランティアもなかなか見つからず。現在、月・木・金は全額自己負担で介護ヘルパーを利用。火・木は、高校の頃からのつながりのボランティアで体制を組み、通学しているのだと。経済的にもかなりの負担、何とかならないかと、少し不自由な声で一生懸命語る晶子さんの言葉に、会場の皆が

《 時 間 割 》

● 1 時間目

Opening Act

“元気になった私のうたを聴いてください”

長尾彩音さん

● 2 時間目

今西晶子さんの就学問題を考える

電動車椅子で関西外国語大学に合格し颯爽と通う今西晶子さん。

見えてきたいくつもの壁！！

互いのSOSを力に変えて。。

● 3 時間目

京阪バスの乗車拒否問題について

ふれあいフェスティバルの実行委員の上畑さんご夫妻が4月22日5時40分頃、四辻バス停で2台続きで乗車拒否にあい断念。

● 4 時間目

連続学習会

『ハンセン病回復者の帰郷に向けて。。。』

その1「邑久光明園のなりたちから～」

“私たちにはもう時間がないのです”

熱心に耳を傾けていました。

続いて、障害を持つ学生への支援はまだまだこれからだが、全国で33の大学（3・3％）に支援センターが設置され、学生ボランティアの確保や、学内設備の充実などに取り組んでいると、中川先生からの説明。会場からも、次々と意見や励ましの声が飛び出しました。

「学内での介助には利用できないと市から言われたそうですが、国はそんな風には決めているはず。話をよく聞き、要望してみれば？」

「助けてくれる友達を、自分でどんどん作っていく努力が必要」。障害を持つ子は義務教育も受けられなかった時代を生きてきた車椅子の男性からは、そんな助言も。

■聞くって、語るって、どういうこと？

定員50人の研修室は、車椅子の参加者や、音楽部の若者、小さな子どもと一緒にの母さん、話を聞きたいとつめかけた市民や支援者でいっぱいです。言語障害を持つ方の話を聞き取ろうと気持ちを集中していると、話を聞

くって、語るって、一体どういうこと？ ぐらぐらと、意識が根底から揺さぶられるよう。普段町中で接することも少ない障害を持つ人たちと、同じところで、同じ問題を考えている……。会場全体が一つの大きな思いに包まれているようで、ドキドキ胸があつくなりまりました。

■バスに乗車拒否された上畑さん夫妻

続いて3時間目は、「京阪バス乗車拒否のことについて」。4月22日雨の日に、市内四辻のバス停でバスを待っていた車椅子の上畑ご夫妻は、2台続けてバスに乗車を拒否されました。みんな、これをどう思う？

残念ながら時間が迫り、続きの話し合いは後日にといいことで、ハン



上畑さん夫妻

セン病回復者の問題についての説明と、各専門部からのアピールを受けて、この日のホームルームは終了しました。

次のホームルームは、6月27日です。どんな出会いが待ってるのかな？ 今からワクワク、楽しみます。

●ホームルームの感想（原美樹子さん）

いや〜私にとっては衝撃的というか、途中涙出そうでした。

今まで私の周りには車椅子の方・障害者の方はいなくて…。自分では偏見や差別はないつもりでいました。でも知ることなく、接したこともない私が軽々しく言葉にすることではないですね。

みなさん すごいですね。びっくりしました。大変な思いを一つずつ乗り越えて来られたんですね。

ふうちゃんや、はなちゃんに付き添われてた方はなんて素敵なお方なんでしょう。若いのにすごい！私の方が気後れしてしまいます。

今までぬる〜い世界しかしらなかった私には、本当に勉強になります。

実は私の上の兄が去年秋、心筋梗塞で倒れ、命は助かったものの今も病院に寝たきりです。早く車椅子にでも乗れるようになってくれたら…と思っていました。兄のことでありながら、人事のように思っていたんでしょうね。そんなこともあり、今まで知らなかった世界を知るため、とれぶりんかと出会ったのかもしれない。

これからもどうぞよろしくお願いします。



ステキなふれあい、広がったね！ 枚方ふれあいフェスティバル

障害のあるなしをこえて市民が交流する第30回「枚方ふれあいフェスティバル」が6月7日（日）に開催。「とれぶりんか」メンバーが大集合して盛り上げました。みんなの活躍を写真で紹介します。





来年もまたこの場所で
会いましょう〜♪

とれぶりんか催しカレンダー

* お問い合わせは、代表：中川雄二（電話090-4289-5317）へ。

7 月

●11日（土）

しるべサークル

- ・場所／ラポールひらかた4Fフリースペース
- ・時間／10:00～12:00

●24日（金）

とれぶりんかカフェ

- ・場所／ラポールひらかた4Fミーティングルーム
- ・18:30～20:45

●25日（土）

とれぶりんかホームルームスペシャルバージョン
「知らないではすまされない

ハンセン病回復者の思いにふれて」

- ・場所／ラポールひらかた4F大研修室
- ・時間／14:00～
- ・料金／500円（資料代）
- ・内容／①ハーモニカ演奏 河内口琴隊
②子ども劇団によるパフォーマンス
③ハンセン病啓発ビデオ上映
『家族からひきはなされて』
④ハンセン病回復者からのメッセージ

8 月

●8日（土）

とれぶりんか子ども劇団公演「美しの森の物語」

- ・場所／ラポールひらかた4F大研修室
- ・時間／開演13:30（開場13:00）
- ・料金／大人500円、中学生・高校生300円

●14日（金）

しるべサークル

- ・場所・時間→7月11日（土）と同じ

●28日（金）

とれぶりんかカフェ

- ・場所・時間→7月24日（金）と同じ

●29日（土）・30日（日）

枚方まつり2009に参加

9月以降のイベント予定

●10月4日（日）

ひらかたNPOフェスタに参加

●10月17日（土）

とれぶりんか劇団&子ども劇団 ダンス発表会
（寝屋川市「ふれあいフェスタ」）

●12月6日（日）

ピースコンサート

●12月12日（土）・13日（日）

とれぶりんか劇団公演「cherry」完結編

わんわんコミュニティ&はんじょうやについて

7月、8月の「はんじょうや」はお休みです。9月は日程調整中です。決まり次第連絡しますね。7、8月の間を充電期間として、色々と楽しい企画や準備等を計画していきたいと思っています。皆さんの参加、お待ちしております。（大町）

活動情報をお知らせします。メーリングリスト（ML）にご入会ください。

＜入会方法＞①お名前、②入会したいメーリングリスト（とれぶりんかML、とれぶりんか連絡MLの2種類があります）を記入し、fuuchan318@msn.com（小森）まで。携帯メールでも参加できます。

※とれぶりんかML…情報交換や意見交換をするメーリングリスト

※とれぶりんか連絡ML…スタッフへの連絡やイベント情報を案内するメーリングリスト

資金カンパも受け付けています。

郵便振替口座＝口座番号：14190-3-3272051 加入者名：みんなでつくる学校 とれぶりんか

月刊とれぶりんか VOL. 3 2009年6・7月号

発行責任者：中川雄二 編集：合田享史 ★とれぶりんかブログ <http://treblinka.seesaa.net/>